

みんなで進めるごみ減量化・資源化

●問い合わせ 環境課 (☎ 656 - 6510)

ごみ減量化行動計画の策定

市は、平成30年4月1日スタートの「一般廃棄物処理基本計画（同年3月改定）」に基づき市民や事業者、各種団体、市の行動指針や具体的な施策を定める（仮称）「ごみ減量化行動計画」を本年度新たに策定することとしています。

「ごみ減量化行動計画」は、市民や事業者、各種団体、市の連携や協働による自発的なごみ減量化・資源化行動の実践に向けた指針とするものです。

この「ごみ減量化行動計画」では「一般廃棄物処理基本計画」において定める基本理念・方針およびごみ減量化・資源化の数値目標の達成に向けた施策として市民や事業者、各種団体、市が取り組むべき具体的な個別施策を掲げることとしています。

今後は、平成31年4月1日スタート予定の「ごみ減量化行動計画」に基づき市民や事業者、各種団体、市が一体となり、さらなるごみ減量化・資源化の推進に向けて取り組んでいく必要があります。

～3R（スリーアール）の取り組み事例～

リデュース
（ごみの発生抑制）



もったいない
ごはんは残さず
食べましょう

リユース
（再使用）



詰め替えて
容器は何度も
使いましょう

リサイクル
（再生利用）



分別の
ルールを守って
出しましょう

エコル
ごみ減量化推進委員会

ごみ減量化推進委員会の取り組み

市は「一般廃棄物処理基本計画」、「ごみ減量化行動計画」、「ごみ減量化・資源化の推進にかかる意見聴取などを行うため、7月1日付で新たに「ごみ減量化推進委員会」を設置し、各種団体からの推薦に基づき10月1日付

で「ごみ減量化推進委員会委員」10人の委嘱を行いました。



▶第1回委員会の様子

10月2日開催の第1回委員会では、委員の互選による委員長の選任、委員長による委員長職務代理者の指名、今後のごみ減量化推進スケジュールの概要説明が行われました。10月25日開催の第2回委員会および11月27日開催の第3回委員会では「ごみ減量化行動計画」の策定に向けた意見聴取などが行われ、環境、教育、地域協働などさまざまな見地から貴重な意見をいただきました。

今後、ごみ減量化推進委員

会の意見を踏まえ、リデュース（食材の使いきり、料理の食べきり、生ごみの水きりの積極的取り組み）、リユース（バザー、フリーマーケット、リサイクルショップの積極的利用）、リサイクル（スーパーの店頭回収の積極的利用）の取り組み促進を始め、各委員の所属団体ごとの実践行動を含む「ごみ減量化行動計画」を策定し、皆さんへ公表する予定です。

容器包装廃棄物削減への取り組みに関する協定

市は、容器包装の発生抑制および多様な資源物の回収ルートへの拡充を図るため、本年度新たに市内小売業者や各種団体、市で三者協定を締結し、食品トレイ、ペットボトルなど容器包装廃棄物の削減へ向けたスーパーの店頭回収などをスタートすることとしています。

スーパーごとの店頭回収品目、三者協定の詳細については、改めてお知らせします。